日刊建設工業新聞　2026 年 11 月 12 日 掲載
（日刊建設工業新聞社 掲載許諾済み）



表彰式。右端が藤田中部支店長（ＮＩＰＰＯ提供）

113チームが参加

ミニバイクレース
ＮＩＰＰＯ　ＣＵＰ

ＮＩＰＰＯが冠スポンサーを務めるミニバイクレース「2026ＦＳＷミニろく第６戦　ＮＩＰＰＯ　ＣＵＰ」が８日、富士スピードウェイ（静岡県小山町）のレーシングコース（全長4563m）で開かれた。今年で20年目を迎えるバイクレース。ミニろくの名物となったル・マン式スタートの６時間耐久レースとなった。113チームが参加し、全101チームが完走した。

50ccクラスからスーパーグローバルクラスまで、７クラスの排気量別表彰式では、藤田将寛執行役員中部支店長がトロフィーを贈呈した。

ＮＩＰＰＯは富士スピードウェイの建設当初から施工に携わっている。昨年度のシーズンオフにはメインストレートの舗装改修を実施した。アスファルト混合物には特殊なサーキット用合材を使用し、高い評価を得ている。